

21前期_英語系1年_業界研究 I_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつかを知ることは、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。ここでは、業界からのメッセージを聞く機会を増やし、学生のモチベーションを上げることがねらいとする。	CA合格の教科書 書き込み式ハンドブック2021就職版/大野本美千代、日比ひろみ/ペンコム(このテキストは他のエアラインゼミでも使用することがある。)およびプリント配布。また、授業や講演会でのノートやメモも大切な教材となるので、指示がなくてもメモをとるようにすること。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン業界およびそれ以外の業界を多方面にわたって学び、視野を広げながら就職活動の準備ができるようにする。実際に企業の講演を定期的に聴講することで、緊張感を持ちながら準備を行う。学校生活における情報共有や連絡事項の場ともなる。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につける。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、傾聴力など(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自が発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業内とする。講演会ではメモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。挨拶やメール返信など社会人として通用するマナーを身につけているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性がります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明、国際エアライン学科のカリキュラム、メールの返信の仕方	(1)国際エアライン学科の授業カリキュラムおよび校外学習などの計画について知る(2)就職活動の準備としてすべきことを考える	就職活動をする準備として、業界や自分自身を知る必要性がわかるようになる	傾聴力、計画力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。【持参物】メモを取る癖をつける為に筆記用具ノートは必須である。講演を聴講する際はスーツ着用が原則である。	授業内で指示	
2	講演会1	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
3	業界ニュース、身だしなみ、マナー、資格試験について	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)身だしなみなどのマナーやルールについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、身だしなみなどのルールについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
4	ハイパーQU、履歴書	(1)ハイパーQUの回答(2)履歴書の左半分の書き方	履歴書の基本的な書き方について知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
5	講演会2	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
6	各企業が求める人材とは	業界別の求める人材を調べる	業界ごとの求める人材を知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
7	講演会3	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	

21前期_英語系1年_業界研究 I_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

8	業界ニュース、資格・アルバイトについて	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)資格・アルバイトについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、資格・アルバイトについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
9	講演会4	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
10	面接当日NG集、発声・笑顔トレーニング	面接当日のふるまい・表情・発声方法	会社訪問や面接試験でのタプーなどについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
11	講演会5	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけられるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
12	長所と短所	自分の長所短所を少ない文字で表現する	自分の長所短所をひとことで表すことができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	//	
13	講演会6	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけられるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
14	業界ニュース、弱点補強	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)自分の弱点を補強する	エアライン業界のニュースを知る、自分の弱点を補強することができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	//	
15	前期の振り返り、夏休みの課題	前期の生活・学習計画を振り返る	エアライン業界のニュースを知る、前期の生活と学習状況を振り返り、今後の課題を見つけられるようになる	課題発見力	個人作業とペアワーク等		

21前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d)_近藤俊則_実務家.xls

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	将来、就職の可能性の高い学生に対して、それぞれの業界基礎知識を学ぶことで、企業の選択および就職活動に役立てる。本科目では、業界研究および地域研究を通して習得する。さらに、社会人として持つべき知識をより多く習得し、それらをもとにプレゼンテーションの題材とすることができるようになる。	配布(閲覧)資料	《実務経験のある教員による授業科目》旅行業界での勤務経験のある教員が担当。配布(閲覧)資料を利用して、業界の成り立ちや業界の基礎知識を習得する。仕事をするとはいか？仕事から得るものは何か？を学ぶことができる。実生活でのシミュレーションを通して学ぶべき事柄をここに判断し、それらを発表できるようになる。与えられた題材を自分なりに判断し分析しまとめることができる。	【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、計画力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業開始時とする。課題の提出は終了時とする。【評価の観点】:・説明を理解できているか。・質問に対して適切に回答することができるか。・協力して作業することができるか。【評価項目(評価の方法)】受講時の理解度ー30%、小テストー30%期末テストー40% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。		
実施	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)	・社会人基礎力となるビジネスマナーを中心に社会の成り立ちを理解する	社会での基本を理解することにより自信をもって踏み出すことができるようになる	主体性	【授業運営方法】:質問をしながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようにする。		
2	会社とは	・会社の組織、役職、種類、利益の上げ方などを理解する	・会社とはどのような上下関係があるのか？の理解、・会社の種類は？の理解。会社を選ぶための基礎知識ができるようになる	同上	同上		
3	業界研究 I	・各業界におけるランキングを見ながら、それぞれの業界の勢力図を理解する	・総合商社、銀行、生保、小売業などのランキングを理解する	主体性、働きかけ力	同上		
4	業界研究 II	・業界地図の中での地域の企業の立ち位置を理解できる	・今後の地場産業などを理解する	同上	同上		
5	仕事とは何か I	・何のために働くのか	・自分が何ができるのかを見つめなおす	計画力	同上		
6	仕事とは何か II	・働いて何を得的のか	・仕事することから得たものをどのように生かすのか	同上	同上		
7	実生活での課題 I	・社会人の世代ごと課題シミュレーション	・20代～50代での自分を想像してみる	同上	同上		
8	実生活での課題 II	同上	・50代～60以降の人生設計をしてみる代	同上	同上		

21前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d)_近藤俊則_実務家.xls

9	社会人基礎 I	・社内外での基本的マナーを身につけることができる	・仕事の仕方(出社～帰宅、訪問～商談でのマナーを身につけることができる	同上	同上		
10	社会人基礎 II	同上	・商品開発、クレーム対応など現場での問題を解決する	同上	同上		
11	社会人基礎 III	・対応力を身につける	・それぞれの現場での対顧客サービスの事例を学ぶ	働きかけ力、計画力	企業の人事担当者または現場従事者から生の声を聴く	イオンまたは物流会社	
12	社会人基礎 IV	・商品の流れを理解する	・前回の事例をもとにシミュレーションする	主体性	質問をしながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようになる。		
13	プレゼン表現 I	・プレゼンテーションおよび表現方法を学ぶ	・モノの流れを理解する	主体性、計画力	同上	国連センター	
14	プレゼン表現 II	同上	・新聞等メディア展開されている題材を自分なりに纏め、解釈をする	同上	同上		
15	まとめ(期末試験を含む)	・小論文の作成方法を学ぶ	・将来就職活動時に直面する課題をあらかじめ練習する	主体性	同上		

21前期_英語系1年_就職研究 I (b)_エア_工藤千晴_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	就職活動を順調にスタートさせ、自信を持って就職試験に臨むことができるよう、筆記試験以外の事前準備を行う。予定が変更する場合有。	2021TRIDENTCareerGuideBook・CA合格の教科書書き込み式ハンドブック2021・必要に応じてプリント配布	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。就職活動に対する事前準備として、前期は、業界職種研究、企業研究を行う。	【専門知識スキル】:自己分析ができる。履歴書作成ができる。業界研究。【社会人基礎力】:主体性、計画力、課題発見力、発信力、規律性を身に付ける。	【受講ルール等】:使用テキスト必ず持参する。提出期限を守る。【評価の観点】:授業への取り組み姿勢、授業内課題【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:日常点10%、提出課題20%、小テスト合計-30%、期末テスト-40% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。進捗状況によって内容を変更する場合がある。		
実施	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職するまでのステップ	就職するまでの流れ	科目の趣旨を理解できるようになる	主体性、働きかけ力、計画力、課題発見力	【授業運営方法】個人発表、ペアワーク、グループワークを取り入れ、企業研究に取り組む。志望の会社を前期で決める。		
2	自己分析(1)	キャリアセンター主催の自己分析(外部委託)	就職活動において、自己分析が必要か理解できる	主体性、働きかけ力	〃		
3	内定への道 航空業界研究	航空業界の採用試験を知る。	採用している航空会社と募集要項を知る。採用試験の準備期間と流れを知る。	〃	〃		
4	飛行機を知る	飛行機について知る	飛行機の歴史、メーカーを知ることができる	〃	〃		
5	航空業界を知る	航空会社と経済動向をについて知る	航空会社の現状と未来を考えることができる	〃	〃		
6	職種研究	職種を理解する。CA、GSと仕事内容を学び、関わりのある職種を学ぶ	飛行機、1機に多くの職種に関わっていることがわかる	〃	〃		
7	志望動機(1回目)	志望動機を書く。志望動機を発表する	発表に慣れることができる。目標を定めることができる	〃	〃		
8	企業研究1	航空業界の求人情報、求人票の見方	求人票の見方が理解できる	〃	〃		
9	企業研究2	経営・企業理念や社員の行動指針を理解する	企業研究のやり方を習得できる	〃	〃		

21前期_英語系1年_就職研究 I (b)_エア_工藤千晴_実務家.xlsx

10	志望動機(2回目)	企業研究を行ったあとに、再度志望動機を書き直す。発表を行い、訂正を重ねていく	発表に慣れることができる。定めた目標を再確認できる	課題発見力	〃		
11	自己分析(2)	自己PRを書き、発表、振り返りを行う	履歴書がかかるようになる	〃	〃		
12	企業研究3	興味のある企業の過去の募集状況を調べる。英語力などの条件を確認し、資格取得の計画をたてる	資格取得の目標を立てることができる	〃	〃		
13	エントリーシート1	エントリーシートと履歴書の違いを学ぶ。エントリーシートを書いてみる	履歴書とエントリーシートの違いを理解できる	〃	〃		
14	エントリーシート2	過去のエントリーシートの設問を調べ、設問集を作成	エントリーシートが書けるようになる	〃	〃		
15	定期テスト	60分テスト 30分解説	前期の総復習	課題発見力	〃		

21前期_英語系2年_Airline English(a)_尾村梨奈_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	丁寧な接客マナーと場にふさわしい英語の言い回しやエアライン用語、接客英語をロールプレイを通して体得する。航空会社の採用試験での英語面接の傾向と対策を知り、正式な場で求められる英語の表現や英文履歴書、カバーレターの書き方などを学ぶ。	資料配布	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン就職試験で実施される英語面接での質問内容を把握し、それに応答できるスキルを習得します。また、フォーマルな場での英語を話す時のマナーや、就職後も活かせる英語の言い回し、接客英語を実用レベルで活用できるようにする。	【専門知識スキル】:国内・外資系エアラインの英語面接に自信を持って挑めるようになる。また、就職面接といったフォーマルな場で必要な英語表現を習得できる。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。英語面接の練習を通して、主体的に行動し、各自で発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身に付ける。	【受講ルール等】:資料配布はプリントとする。英語辞書を持参する。課題の提出は期日厳守とする。講義内容は進捗状況により変更の可能性あり。【評価の観点】:自分で各質問の応答を考えているか。また、それを自然に表現することができるか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:面接練習の発表・ロールプレイ40%、授業態度40%、期末テスト20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)エアラインの英語面接概要 (3)英語面接で気を付けること (4)入退室	エアラインの英語面接の概要を説明。英語面接でのタブーや、日本語面接との違いを把握。面接での立ち振る舞いを練習。	英語面接の理解、英語面接で気を付ける点を把握できるようにする。また、エアライン業界でなぜ英語が必要なのかを考える。	主体性、計画力	【授業運営方法】:プリントを使用。必要に応じて書き込み、自分の応答や意見を記入する。英文を書く際は、誤字やスペルミスがないように辞書を使用する。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までにする。	
2	英語で自己紹介(名前、学校、専攻、出身、スポーツ、余暇など)グループワークを通して	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自己紹介をし、自分について説明できるようにする。	主体性、働きかけ力	〃	〃	
3	アルバイト、趣味、力を入れてきた経験について	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自分のアピールしたい経験について説明できるようにする。	発信力、実行力、分析力	〃	〃	
4	自分の長所や短所について	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自分の長所や短所について説明できるようにする。	発信力、実行力、分析力	〃	〃	
5	英文履歴書、カバーレターの作成	パソコンを使って英文履歴書、カバーレターの作成をする。	外資系エアライン受験の第一関門である書類審査に通過できる英文文書を作成できるようにする。	考える力、想像力	パソコン室にて作成	〃	
6	これまでの復習、面接で聞かれる質問集	これまで考えてきた面接での受け答えについて、見直しや練習をする。	言い回しや内容を確認し、流暢に表現できるようにする。面接用の自分のオリジナルノートやファイルへまとめる。	整理する力、状況把握力	〃	〃	
7	アナウンスに挑戦	アナウンスをする際の注意点を学び練習する。	英語アナウンスの練習と、日本語アナウンスへの訳に挑戦する。	考える力、判断力、ストレスコントロール力	〃	〃	

21前期_英語系2年_Airline English(a)_尾村梨奈_実務家.xlsx

8	接客英語(サービス編)	接客で使える丁寧な英語を学ぶ。	自信を持って使える接客英語を学ぶ。	実行力、ホスピタリティ	〃	〃	
9	グループディスカッション	グループディスカッションの意味コツ、内容を学ぶ。	実際にグループに分かれてディスカッションをすることにより体得する。自分自身の考えを持つと同時に良いリスナーであるれる事。	協調性	〃	〃	
10	機内や空港で起こりうる事例と対処法	機内や空港で起こりうる事例についての対処法をグループで考え、話し合う。	英語で様々な事例について説明ができるようになる。	問題解決力、判断力、柔軟性	〃	〃	
11	機内や空港で起こりうる事例と対処法	〃	〃	〃	〃	〃	
12	接客英語(トラブル、お詫び編)	トラブル対処やお詫びに使える丁寧な英語を学ぶ。	事態に合わせて使える、気持ちの伝わる英語表現ができるようになる。	ストレスコントロール力、問題解決能力、共感性	〃	〃	
13	英語面接模擬練習	英会話模擬練習を実施	実際の英会話面接の緊張感をもって模擬面接を受ける。	実行力	〃	〃	
14	ビジネス英語(社内、同僚編)	国際的な職場でのコミュニケーションについて学ぶ。	国や文化による働き方や考え方の違いを理解する。国際的な環境で働くイメージをする。	多様性、主体性	〃	〃	
15	定期テスト						

21前期_英語系2年_エア・トラベル概論(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	エアライン業界・トラベル業界の従事者の立場と消費者・利用者の立場、双方の視点から、その分野に関する幅広い知識を習得することを目的とする。旅行や航空の雑学知識を学ぶ。予定が変更になる可能性有。	なし	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアラインに関連したトラベルの面白さを学び、旅行、エアライン、ホテルなど観光業界の就職につなげる。日本・世界について観光地理・世界遺産・見所などを学ぶ。	【専門知識スキル】:エアライン・トラベルの知識を習得する。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。課題発見力を通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:オンライン授業受講のマナーを守る。【評価の観点】:人の話をしっかり聞いているか、真剣に取り組んでいるか、評価対象とする。【その他】:発表やグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出欠席20%、プレゼン40%、期末テスト40%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。期末テストは、自分が作ったノートのみ持ち込み可。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により、内容が変わる可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職情報・採用情報 (3)活動状況を報告	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職情報・採用情報 (3)活動状況を報告	今後の授業でやることの理解をする。15回が終わった際には、トラベル・エアラインのつながりを習得できるようにする。	計画力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
2	日本全国なんでもベスト3	日本の3大温泉、3大景色、3大名山、3大清流等、説明	日本の見どころを知る。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
3	日本の見どころ再発見	日本のさまざまな名所・観光スポットを学ぶ	日本地図に強くなる。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
4	地元再発見	自分の地元を紹介してみよう!	地元の話は、面接で聞かれるエアラインもあり、その他企業でも面接でリラックスできる話題として使える。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
5	地元再発見2	地元のことをクラスメートに分かりやすくプレゼンテーションする。発表者以外は、適切な質問が出来るようにする。	プレゼンテーション能力を身につける。他者の話を聞く力をつける。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
6	FDA受験対策	特徴のある採用試験に向けて、練習をする。	FDAの試験の準備。今までの授業を活かし、地方、地元を重要視するエアラインへのプレゼンテーションの仕方をかんがえる。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
7	世界を学ぶ	世界の名所を知り、知識を広げる。	行ったことのない場所でも、社会人として説明できるようにする。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		

21前期_英語系2年_エア・トラベル概論(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

8	世界を学ぶ2	前回は引き続き、世界の見どころを知る。お客様役、エージェンツ役に分かれて、旅行プランを練る。	さまざまな航空・トラベル知識を身に付ける。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
9	世界を学ぶ3	”	”	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
10	旅行プラン発表	ペアで作った旅行プランを発表する。	発表もエージェンツとして魅力的に提案できるように考える。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
11	旅行プラン発表	”	”	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
12	エアトラベル雑学	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	世界の状況を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
13	発表1	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	豆知識を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
14	発表2	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	豆知識を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		必要に応じて内容変更の可能性あり
15	定期試験	これまでのまとめ	エアトラベルの知識を増やし、現場でも役立つ内容	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		

21前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	フライトアテンダント(FA)とグランドスタッフ(GS)の役割、業務内容、空港の機能、航空機材の基礎知識などを学ぶ。また、CIQ、地理、時差、2&3レターコードなどを知り、実際に必要な業務知識を深める。就職活動の際には、採用情報を得て、試験準備を進めていく。	なし(適宜プリント配布。ノート持参)	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。即戦力になれるよう、FAやGSに必要な航空業界用語、運賃、手荷物等、覚える。各社の特色、サービス等の企業研究も学ぶ。業界のことを学びながら、立ち居振る舞いや、マナーも身につける。	【専門知識スキル】:業界用語、専門知識を習得する。整理してノートにまとめる力をつけ、就職活動に活かす。【社会人基礎力】:FA、GSとしての課題発見力の習得を目指す。積極性と社会人としての振る舞いを習得する。	【受講ルール等】積極的に取り組むこと。【評価項目(評価の方法)】期末試験 30% 出欠席 10% 授業態度 30% まとめノートの評価 30%。期末テストは自分がまとめたノートのみ持ち込み可。コピー禁止。社会の状況により、見学が入る可能性あり。その場合、授業内容が大きく変更される可能性があります。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により、内容が変わる可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) 航空業界ニュース 採用情報	エアライン業界について 就活までの流れ、必要な資格、インターンシップ、空港見学について	最近の航空業界のことを知る。これから1年何をやらないといけないか明確にできること。	課題発見力	FAやGSの仕事を理解し、体験談も交えながら、参加型授業とする。業界のさまざまな職種を知る。まとめノート持参。		
2	航空業界を知る モックアップ見学	採用試験の流れ、業界の流れ。モックアップを使って各名称も覚える。	最近の航空業界の流れを把握する。	主体性、働きかけ力、課題発見力	〃		
3	航空業界を知る	CA、GSの仕事内容、会社概要、勤務等	CA、GSの違いを習得する。就職に向けた、ノートをつくる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
4	空港の仕事を知る	オペレーション、貨物、予約、営業、グランドハンドリング、整備、インフォメーション、免税、ラウンジ、ケータリング、管制官、CIQ等	CA、GS以外の仕事内容を理解する。	規律性	〃		
5	モックアップ体験	モックアップで実際にサービスを通じて、振る舞い方を知る	社会人としての美しい振る舞いを知り、後期の接遇コンテストにもつなげる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
6	モックアップ体験	〃	〃	〃	〃		
7	航空業界用語	略語の意味	業界用語を覚える。就職ノート作り。	主体性、働きかけ力	〃		

21前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

8	3レター、2レター グランドスタッフについて	空港3レター、エアライン2レターを覚える。GSの使命とは。	航空業界の知識を得ることで、自分の将来を想像してやる気につながる。	主体性、働きかけ力	〃		
9	CAとGSの関わりや実際の業務体験	空港の業務の流れと、アナウンス等の体験	実際に体験してみることで、航空業界のイメージをつかむ。GRPワークを通して、関わり方、役割のつかみ方を学ぶ。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
10	CA、GSの仕事	勤務、資格、採用試験に合格するには	〃	主体性、働きかけ力	〃		
11	モックアップ体験	今まで習ったことを元に、グループで仕事をシミュレーションする	〃	主体性、働きかけ力	〃		
12	モックアップ体験	〃	〃	主体性、働きかけ力	〃		
13	CIQなど	国内、国際の手荷物のルール、関税などを知る	エアラインで働くためのルールを覚える。	主体性、働きかけ力	〃		
14	予備日(時間が足りなかった単元を補うため)	まとめ これまでの復習	エアライン業界に必要な知識のまとめ	主体性、働きかけ力	〃		
15	定期テスト	60分テスト 30分解説	前期に習得したことがテストで発揮できるようにする。	主体性、働きかけ力	テストは自分が作ったノートのみ持ち込み可。コピー禁止。		

20後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_AF1_野崎恵美.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつかを知ることは、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。後期では、自ら情報を収集・分析することで学生のモチベーションをさらに上げることがねらいとする。	授業でとるノートやメモが大切な教材となるので、指示がなくてもメモをとるようにすること。2021 TRIEDENT Career Guide Book (適宜)	エアライン業界およびそれ以外の業界への就職試験の準備ができるようになる。企業および卒業生による講演を聴講する。オンライン面接の練習も適宜行う。履歴書の書き方を学ぶ。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につける。 【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、柔軟性等(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:課題提出は期限厳守とする。必要に応じ、メモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。【その他】:メンバーを常に入れ替えた3、4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 進捗状況により内容変更の場合がある。対面授業とオンライン授業を並行する可能性がある。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 国際エアライン学科の後期カリキュラムについて 進級条件の確認 学習・生活計画表を作る	国際エアライン学科の後期授業カリキュラムおよび校外学習などの計画について知る。後期の目標を各自で設定し、達成のためにすべきことを考える。	自分の目標と行動計画を立てることができる	計画力、課題発見力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。個人作業とグループワーク	授業内で指示	
2	業界ニュース グループワーク 履歴書(右側)	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する履歴書「好きな科目」について考える	知識を増やす 履歴書の書き方がわかる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
3	業界ニュース グループワーク 履歴書(右側)	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する履歴書「趣味・特技」について考える	知識を増やす 履歴書の書き方がわかる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
4	業界ニュース グループワーク 履歴書(右側)	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する履歴書「私の特長」について考える	知識を増やす 履歴書の書き方がわかる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
5	オンライン面接の練習 履歴書(右側)	オンライン面接の注意点や自己PR法を知る 履歴書「資格・免許」について考える	オンライン面接の注意点と自己PR法を理解し、画面を通してアピールできるようになる 履歴書の書き方がわかる	課題発見力、発信力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
6	接遇コンテストの練習	接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようになる	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	授業内で指示	

20後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_AF1_野崎恵美.xlsx

7	接遇コンテストの練習	週末に控える接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようにする	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	授業内で指示	
8	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
9	オンライン面接の練習	オンラインによる模擬面接を行う	本番を想定してオンラインによるグループ面接での自己PR法を学ぶ	課題発見力、発信力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
10	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
11	業界ニュース 漢字・一般常識・時事問題	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する過去の就職試験に出た問題などを解く	知識を増やす 自分の苦手な分野を知り、自学自習の方法を考える	主体性、働きかけ力、発信力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
12	オンライン面接の練習	オンラインによる模擬面接を行う	本番を想定してオンラインによるグループ面接での自己PR法を学ぶ	課題発見力、発信力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
13	講演会「労働法セミナー」	労働条件や労働法、労働トラブルなどについて外部講師のレクチャーを受ける	講演を聴講し、メモがとれるようになる 就職前に自分自身に関わる労働法を知る	傾聴力	個人作業	授業内で指示	
14	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	
15	後期の振り返り	PDCAを考慮し、生活・学習計画表を記入する 春休みの計画を考える	自分の進路に向けて、後期を振り返り、次の行動計画を立てることができる	課題発見力、主体性、計画力	個人作業とグループワーク	授業内で指示	

20後期_英語系1年_就職研究Ⅱ_AF1_川口晴美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	就職活動を順調にスタートさせ、自信を持って就職試験に臨むことができるよう、企業研究を中心におこなう。	2020 TRIDENT CareerGuideBook、CA合格の教科書(前期購入済み)	就職活動に対する事前準備として、業界職種研究、企業研究、エントリーシート対策をおこなう。	【専門知識スキル】:自己分析ができる。エントリーシート、履歴書作成ができる。業界研究。職種研究。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、規律性、ストレスコントロール能力、創造力はもとより、チームで働く人として発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、瞬時の状況判断力を身に	【受講ルール等】:課題等の提出期限を守る。【評価の観点】:授業への取り組み姿勢、授業内課題【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出欠席10%、授業態度20% 提出課題30%、期末テスト40% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性がります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職するまでのステップ	就職するまでの流れ	科目の趣旨を理解する。	主体性、働きかけ力、計画力、課題発見力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
2	企業の採用選考プロセス/採用試験の種類	・企業の採用選考プロセス ・採用試験の種類 ・採用試験の出題例	・募集開始から内定までの企業の採用選考プロセスの複数のパターンが分かる ・採用試験の種類とそれぞれの内	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
3	ANAとJAL 企業研究、入りたい航空会社の概枠を調べる。1	ANA、JALの経営企業理念、社員の行動指針を理解する。	各社の経営理念、行動指針を調べ、習得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
4	ANAとJAL 企業研究、入りたい航空会社の概枠を調べる。2	ANA、JALの経営企業理念、社員の行動指針を理解する。	各社の経営理念、行動指針を調べ、習得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
5	職種研究	CA・GSの会社を調べる、空港のさまざまな仕事を理解する。	・空港のさまざまな仕事を知る。 ・企業研究を深めるための情報の収集方法と整理の仕方が分かる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
6	企業研究(一般企業編)	一般企業の調べ方、企業理念	・就職活動における企業研究の重要性を理解する ・企業研究を深めるための情報の収集方法と整理の仕方が分かる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
7	志望動機1	業界、職種、企業 ・就職活動における企業研究の重要性 ・企業情報の収集方法と整理の仕方	・就職活動における志望動機の重要性を理解する ・採用側から評価されるような志望動機のまとめ方のポイントが分かる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
8	志望動機2	就職活動における志望動機の重要性 ・企業情報から志望動機へ ・採用側視点に立った志望動機のポイント ・志望動機のまとめ方	・就職活動における志望動機の重要性を理解する ・採用側から評価されるような志望動機のまとめ方のポイントが分かる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
9	履歴書の書き方1	履歴書記入上のポイント、注意点	就職活動の本番で応募書類として通用する水準の履歴書(基本形)を作成できる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		

20後期_英語系1年_就職研究Ⅱ_AF1_川口晴美_実務家.xlsx

10	履歴書の書き方2	トライデントの履歴書 記入のポイント	トライデントの履歴書作成	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
11	働くうえで知っておくべき会社の基 礎知識	会社の組織・大手企業と中小企業・ 求人票の見方	会社組織について理解する。求人 票の見方がわかるようになる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
12	エントリーシート1	・ESとは ・ESと履歴書との違い ・ESの実例 ・Open ES ・ESでは 何がみられるか？・ESの質問例 ・ ES記入上のポイント	エントリーシートとは何かを採用側の 狙いを含め理解するとともに、採用 側(読み手)に評価されるような書き 方のポイントが分かる	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
13	エントリーシート2	各社のエントリーシートを書いてみ る。	過去、エントリーシートの実例を参考 にして実際に完成させる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
14	エントリーシート3	各社のエントリーシートを書いてみ る。	過去、エントリーシートの実例を参考 にして実際に完成させる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		
15	定期テスト	志望会社のエントリーシートが書け る。	企業研究、業界研究、職種研究が できている。	主体性、働きかけ力、実行力、課題 発見力、創造力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力、規律性、ス トレスコントロール力	テキストや各社のCSRレポートを活用しながら、企 業研究、業界研究、職種研究をすすめる。		

20後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_EF2_近藤俊則_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	将来、社会人としてデビューする時に必要となるであろう基礎的知識やビジネスマナーの習得を目指す。社会に出た時また就職した時に社会人としての活動に役立てるための知識の習得をも目指す。本科目では就職研究および国内外の地域研究を通してそれらを習得する。	配布資料およびガイドマップ	それぞれの業界の成り立ち、歴史、そこで働く人たちの組織などを学習したのち、社会でのビジネスマナーの基本、挨拶、会社訪問時の礼儀などを実際のビジネスシーンを想定してケースワークスタディーを行う。またアクティブラーニングを利用して国内外の常識、地理的・歴史的知識を習得する。時には校外学習として企業を訪問することからより知識を深めることができる。	【専門知識スキル】:観光、業務などの際に必要な国内外での基礎知識が習得できた後、社会人としてどう利用したらよいかを理解できるようになる。 【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力を通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業開始時とする。課題の提出は終了時とする。【評価の観点】:説明をできているか、質問に対して適切に解答することができるか。協力して作業することができるか。【評価項目(評価の方法)】:グループワークおよび発表-40%、受講時理解度-40%、期末テスト-20% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。オンライン授業の場合提出物等により成績評価します。進捗状況により内容変更の可能性もあ		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)(2)それぞれの理解度をチェックする	・一般常識、個々が持っている理解度を知ることで今後の指針にする	・今後社会人として活躍するための知識が身につくようになる	主体性	【授業運営方法】:質問しながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようにする。		
2	地域研究Ⅰ	・日本の各都市を地図を見ながら理解する	・自らが働く可能性のある都市や取引先を案内するがある地域の地理、歴史を学ぶ	主体性、働きかけ力	同上		
3	地域研究Ⅱ	・東南アジアの国々を地図を見ながら理解する	・同上	同上	同上		
4	地域研究Ⅲ	・オーストラリア、ハワイ等の海外常識を理解する	・社会人として今後訪れる可能性のある地域を研究する	同上	同上		
5	プレゼンテーションⅠ	・一つのテーマに絞ってグループでの討論から問題点を見出す	・グループワークでのかかわり方を理解する	働きかけ力、計画力	同上		
6	プレゼンテーションⅡ	・同上	・同上	同上	同上		
7	業界研究Ⅰ	・各業界の現状と今後の可能性について資料から判断する	・社会人としてかかわる業界を理解する	主体性	同上		
8	業界研究Ⅱ	・同上	・同上	同上	同上		

20後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_EF2_近藤俊則_実務家.xlsx

9	業界研究Ⅲ	・同上	・同上	同上	同上		
10	企業研究Ⅰ	・就職する可能性のある企業の人事担当者から説明を受ける	・質疑応答を交えながら進める	主体性、働きかけ力	質問しながら進める	宝交通	
11	企業研究Ⅱ	・同上	・同上	同上	同上	イオンリテール	
12	仕事の選び方	・どんな仕事を選ぶのか、どんな仕事に向いているのかを学ぶ	同上	同上	同上		
13	会社の選び方	・自分に合っている会社、自分が活躍できる会社、将来性のある会社などを自ら探し出す	同上	同上	同上		
14	税の仕組	・就職後に対応を迫られるであろう問題に取り組んで解決する	同上	同上	同上		
15	まとめ(試験を含む)	・社会人としての基礎力を確認する					